

第70回全日本スナイプ級ヨット選手権大会

レース公示NOR

主催	日本スナイプ協会
公認（公財）	日本セーリング連盟（申請中）
協賛（予定）	株式会社エス・ピー・ネットワーク 株式会社ノースセールジャパン 株式会社リビエラリゾート 辻堂加工株式会社
会場	葉山港 神奈川県三浦郡葉山町堀内50番地
期日	平成29年11月14日（火）～19日（日）
競技種目	国際スナイプ級

1 規則

- 1.1 「セーリング競技規則2017-2020」（以下「RRS」）に定義された規則
- 1.2 SCIRA規則、「国内および国際選手権大会の運営規定」（以下「RoC」）
- 1.3 ディード・オブ・ギフト
- 1.4 RRS付則Pが適用される
- 1.5 RRS35は、先頭艇フィニッシュ後30分以内にフィニッシュしない艇は審問なしにDNFと記録されるように変更される。
- 1.6 RRS62.2と66はレース最終日の救済要求と審問の再開要求はメ切時間を短くするように変更される。
- 1.7 RRS30.3は用いない。
- 1.8 RRS32.2と33はコース変更を制限するように変更される。
- 1.9 RRS60.1(a)はNoRやSI上の特定の項目のため艇からの抗議を制限するように変更される。
- 1.10 RRS64.2はRoC18により求められるようJury/R Cにレースを中止させるように変更される。

2 広告

- 2.1 広告はISAF規定20とSCIRA規則により認められる。

3 参加と資格

- 3.1 スキッパー・クルー共に日本国籍を有する2017年度のSCIRA会員であること。
- 3.2 2017年度の日本セーリング連盟会員登録を完了していること。
- 3.3 各水域協会より選抜または推薦された者で、フリートキャプテンの署名入り参加資格証明書を受付時に提出しなければならない。また、枠獲得該当レースのスキッパーは変更できない。

4 参加申込及び参加料

参加申し込みについては指定のエントリーフォームをメールまたは郵送にて下記まで送付すること、及び締切日までに参加料を指定口座に振り込むことで完了する。

〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内 1387-13
関東スイング協会事務局 内田 伸一
e-mail : bonten@peach.plala.or.jp

【エントリー締め切り日】平成29年10月16日（月）

【参加料】¥36,000／1チーム（レセプション代・ハウナバー代・艇置料を含む）

【振込先】三井住友銀行 逗子支店（店番173） 普通 6698033
内田 みち子（ウチダ ミチコ）

※大会期間外の艇置料、および支援艇艇置料は含まれない。

※選手以外でレセプションに参加を希望する場合は大会受付時に（3,000円／人）を支払うこと。

5 日程

11月14日（火）	13：00	受付・計測	（葉山港管理事務所3F会議室）
11月15日（水）	09：00	受付・計測	（葉山港管理事務所3F会議室）
	16：30	開会式・艇長会議	（逗子マリーナ）
	17：00	70周年祝賀会兼ウエルカムパーティー	（逗子マリーナ）
11月16日（木）	09：55	第1レースのスタート予告信号	引き続きレース
11月17日（金）	09：55	その日の最初のスタート予告信号	引き続きレース
11月18日（土）	09：55	その日の最初のスタート予告信号	引き続きレース
11月19日（日）	09：25	その日の最初のスタート予告信号	引き続きレース
	15：00	閉会式	（葉山港管理事務所3F会議室）

※最終日は12：00以降の予告信号は発しない。

6 計測

- 6.1 すべての艇は、計測証明書を提出しなければならない。レース委員会の裁量いつでも計測の対象となる。
- 6.2 すべての艇は、2017年度クラス・デコールを正しく表示していること。
- 6.3 使用するセールは2017年度登録された艇番号のセールで2017年度の計測合格したものであること。
- 6.4 セールの大会計測は1チーム2セットまで計測できる。

7 帆走指示書

大会の帆走指示書は11月14日・15日の大会受付時に配布する。

8 レース・コース

帆走するコースは、最新のSCIRA公式ルールブックあるいはSCIRAwebサイトに記載されたクラスが推薦するコースとする。

9 レース・エリア

レース・エリアは、葉山港沖に設置する。

10 得点

- 10.1 本大会は11レースを予定する。天候その他の事情により全てのレースを消化できない場合、本大会は3レースをもって成立とする。
- 10.2 1日に実施するレース数は最大3レースとする。
- 10.3 完了したレースが5レース以下の場合、艇の大会における得点は全レースの合計得点とする。6～8レースまで完了した場合、艇の大会における得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。9レース以上完了した場合は、艇の大会における得点は、最も悪い得点、次に悪い得点を除外したレース得点の合計とする。これはRRS A2を変更している。

11 支援艇

- 11.1 支援艇は受付時に大会本部で登録しなければならない。
- 11.2 支援艇はレース委員会が支給するピンク色旗を掲揚しなければならない。

12 保険

参加艇は有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

13 無線通信

- 13.1 緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、全ての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。
- 13.2 この制限はモバイル・フォンにも適用される。

14 責任の否認

競技者は、大会において自らの責任は全て負う。RRS4「レースをすることの決定」参照。
大会主催者は、大会期間中及び前後の物損、死傷等については一切の責任を負わない。

15 賞

上位8チームを表彰する。

16 後続の大会への参加資格

- 16.1 上位5位までのスキッパーには2018年に開催される西半球選手権大会への参加資格を与える。
- 16.2 上位5位までのスキッパーには翌年の全日本選手権大会のシード権を与える。

17 その他

- 17.1 受付時に計測証明書、SCIRA会員番号、JSAF会員証を提示すること。
- 17.2 未成年の参加者は、参加申込書に保護者の同意書を添付すること。
- 17.3 施設への搬入、搬出の手続きは各自で行う。なお大会期間中の施設使用料はエントリー料に含まれる。

18 問い合わせ先

SCIRA代表者 日本スナイプ協会理事長 西村孝司

大会連絡先 関東スナイプ協会 内田伸一

e-mail : bonten@peach.plala.or.jp